年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科　水産　科目 海洋生物C

教　科：　水産　　科　目：　海洋生物C　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組～　　組

教科担当者：（　A組：橋本啓　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（ 海洋生物（海文堂）　　）

教科　水産　　の目標：

【 知　識　及　び　技　技 】水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】水産や海洋に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　海洋生物C　　の目標：

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
海洋生物について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。	海洋生物を取り巻く課題を発見し，海洋生物に関わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	水産資源の管理や有効利用を目指して自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	海洋動物 【知識及び技能】 海洋動物の分類，形態，生理，生態及び海洋環境との関係について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 　海洋動物の分類，形態，生理，生態及び海洋環境との関係に関する課題を発見し，地球環境や人間生活に着目して合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋動物の分類，形態，生理，生態及び海洋環境との関係について自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 　海洋動物の生活 　無脊椎動物 　脊椎動物 ・教材 　海洋動物に関連した最新情報が掲示されている記事 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 海洋動物の環境について基礎的な内容を理解している。 【思考・判断・表現】 海洋動物に関する環境を取り巻く課題を発見し，合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 海洋動物に関する環境について自ら学び，水産資源の管理や有効利用に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	海洋植物 【知識及び技能】 海洋植物の分類，形態，生理，生態及び海洋環境との関係について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 　海洋植物の分類，形態，生理，生態及び海洋環境との関係に関する課題を発見し，地球環境や人間生活に着目して合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 海洋植物の分類，形態，生理，生態及び海洋環境との関係について自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 　海洋植物の生活 　生殖と世代交代 　主な海洋植物 ・教材 　海洋植物に関連した最新情報が掲示されている記事 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 海洋植物の環境について基礎的な内容を理解している。 【思考・判断・表現】 海洋植物に関する環境を取り巻く課題を発見し，合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 海洋植物に関する環境について自ら学び，水産資源の管理や有効利用に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
2学期	プランクトン 【知識及び技能】 プランクトンに関する基礎的な内容について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 プランクトンを取り巻く課題を発見し，合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 プランクトンについて自ら学び，水産資源の管理や有効利用に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 　プランクトンの生活 　主なプランクトン ・教材 　プランクトンに関連した最新情報が掲示されている記事 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 プランクトンの環境について基礎的な内容を理解している。 【思考・判断・表現】 プランクトンに関する環境を取り巻く課題を発見し，合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 プランクトンに関する環境について自ら学び，水産資源の管理や有効利用に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	18
	定期考査			○	○		1
	水産資源管理 【知識及び技能】 水産資源の資源量の種類、推定法及び海洋環境との関係について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 水産資源の分類，特徴及び海洋環境との関係に関する課題を発見し，地球環境や人間生活に着目して合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 水産資源の分類，特徴，海洋環境との関係について自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 水産資源管理 　水産資源の特徴 　資源量の推定 　資源管理の方法 ・教材 　水産資源に関連した最新情報が掲示されている記事 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 水産資源について基礎的な内容を理解している。 【思考・判断・表現】 水産資源を取り巻く課題を発見し，合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 水産資源について自ら学び，その管理や有効利用に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3学期	水産資源管理 【知識及び技能】 水産資源の資源量の種類、推定法及び海洋環境との関係について理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 水産資源の分類，特徴及び海洋環境との関係に関する課題を発見し，地球環境や人間生活に着目して合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 水産資源の分類，特徴，海洋環境との関係について自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興に主体的かつ協働的に取り組むこと。	・指導事項 水産資源管理 　未利用資源 　種の保全 ・教材 　水産資源に関連した最新情報が掲示されている記事 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 水産資源について基礎的な内容を理解している。 【思考・判断・表現】 水産資源を取り巻く課題を発見し，合理的かつ創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 水産資源について自ら学び，その管理や有効利用に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	15
							合計 70